

岩沼出張所工事情報 NO.4



～新年度が始まりました～

【阿武隈川堤防工事 進捗状況】

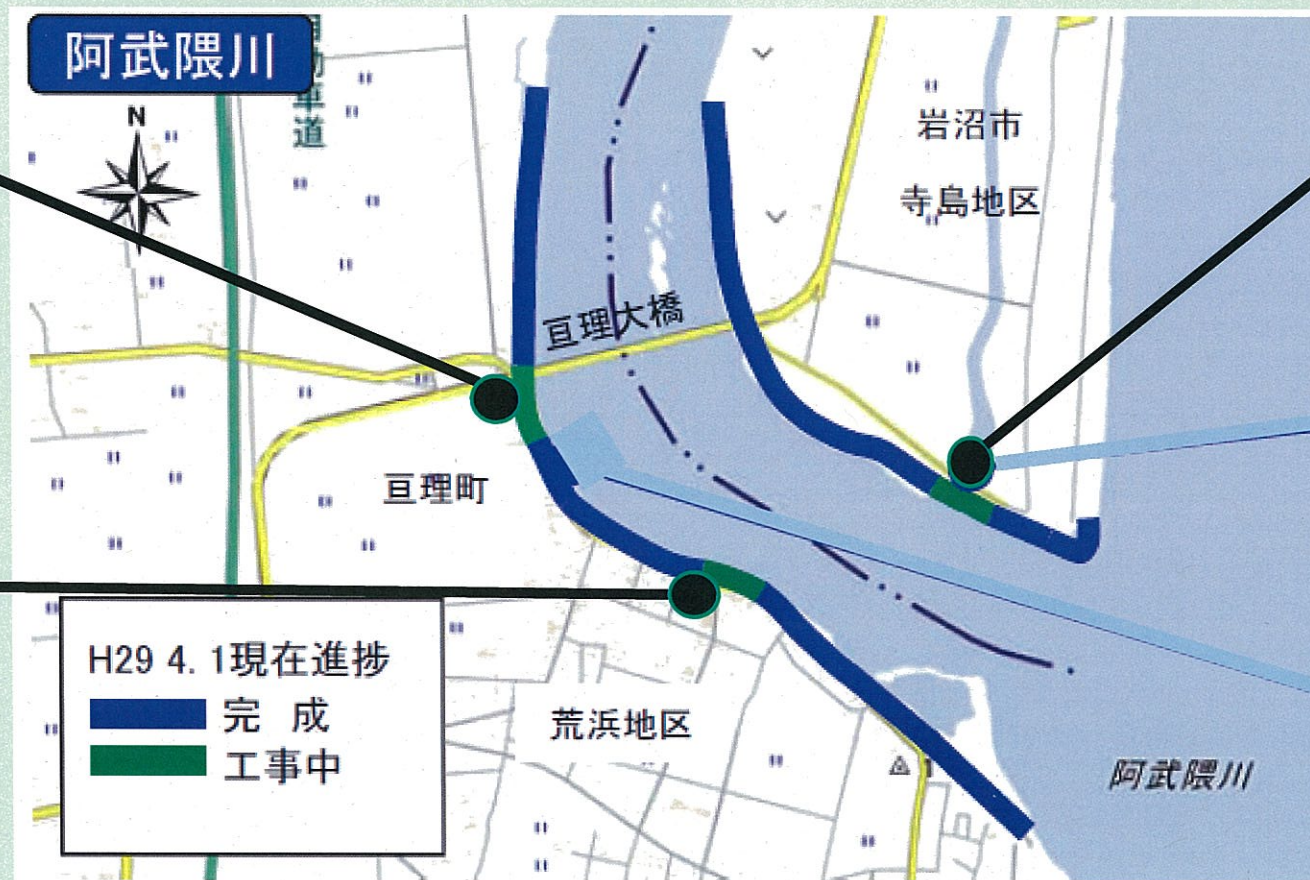
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
△	△					
本復	本復		堤防	堤防	堤防	堤防
△	△					
応急復旧完了	本復旧完了					
						関連工

阿武隈川堤防は震災直後より応急的な復旧工事着手後、本格的な復旧工事を進め現在は概成しております。今年度も引き続き、地域の復興計画と連携を図り、堤防の完成を目指し工事を進めていきます。

【平成29年度施工工事】



【災害復旧工事：堤防復旧】
巨理町 山神地区
H29.4現在



【災害復旧工事：堤防復旧】
岩沼市 寺島地区
H29.4月現在

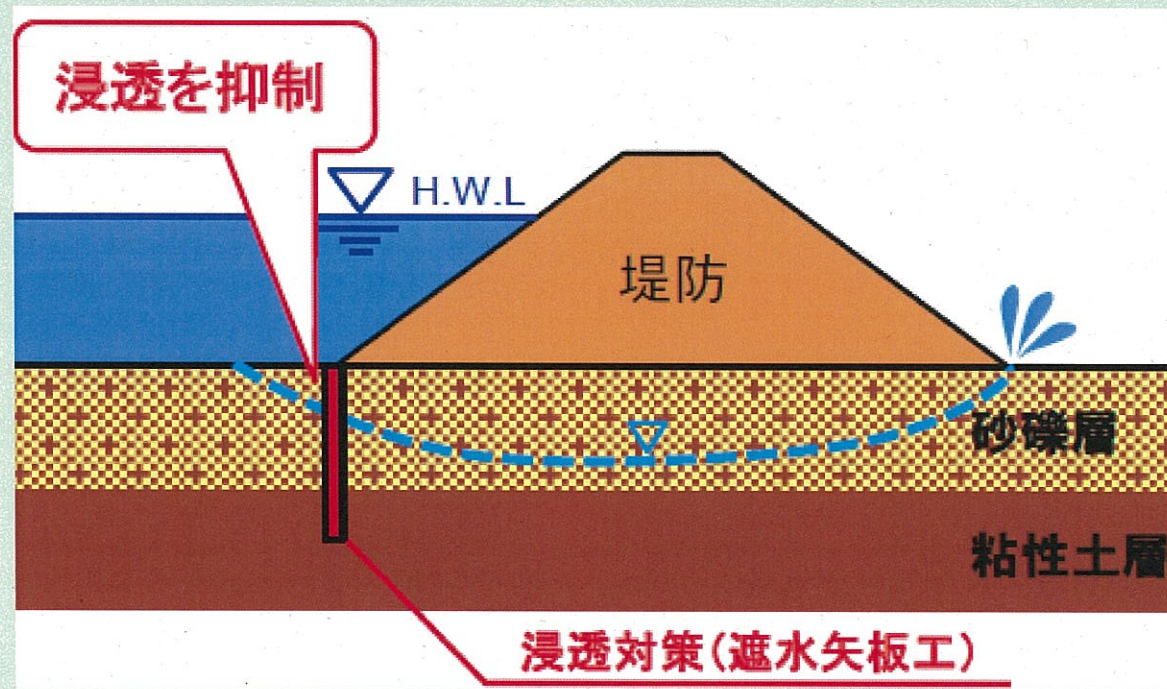


【災害復旧工事：堤防復旧】
巨理町 荒浜地区
H29.4現在

亶理地区河川改修工事

亶理町亶理地区は低平地のため、浸水被害が発生した場合には浸水範囲が拡散し被害が甚大になることが想定されます。亶理地区には住宅や工場のほか、学校・鉄道・常磐自動車道などの重要公共施設が集中しており、洪水時の被害リスクが大きい地区であるため、堤防強化(浸透対策)を図り、浸水被害防止のため工事を進めています。

【工事施工イメージ図】



【工事施工状況】



【遮水矢板の効果とは・・・】
堤防への河川水の浸透を防ぐこと。また、河川水位が上昇した場合でも浸透を抑制し壊れにくい堤防となる。